## 1号機, 2号機放水路 分析結果

採取地点			分析項目			
		採取日時	全β	H-3	Cs-134	Cs-137
			(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
1号機放水路立坑水	上流側	2022/10/17 08:31	5.6E+03	< 1.2E+02	1.4E+02	4.7E+03
	下流側	2022/10/17 08:23	3.3E+03	4.0E+02	5.4E+01	1.7E+03
2号機放水路立坑水	上流側	2022/10/17 08:27	1.5E+03	< 1.2E+02	2.7E+01	9.8E+02
	下流側	2022/10/17 08:25	1.2E+02	< 1.2E+02	< 4.6E+00	3.6E+01

- ・核種毎の半減期: H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号(く: 小なり)は,検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・ $\bigcirc$ . $\bigcirc$ E $\pm$  $\bigcirc$ とは, $\bigcirc$ . $\bigcirc$  $\times$ 10 $^{\pm \bigcirc}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。